

初代会長の筒井昭氏(現顧問)が旭日小綬章を受章

期日: 令和6年11月3日(日)

件名: 令和6年度秋の叙勲

【受章内容】

旭日章旭日小綬章

【略歴】

1936年 静岡県袋井市生まれ（満88歳）
1955年 静岡県立磐田南高等学校卒業
1959年 中央大学法学部卒業
1959年 鈴木自動車工業(株)、(現、スズキ)入社
1993年 スズキ(株)常務取締役
1995年 スズキ(株)代表取締役専務
1999年 スズキ(株)代表取締役副社長
2004年 スズキ(株)陸上部総監督
2006年 (社)日本エアロビック連盟理事
2013年 (公社)日本エアロビック連盟代表理事会長
2022年 (公社)日本エアロビック連盟顧問、現在に至る

【功績】

筒井昭氏は、スズキ(株)在職中、モータースポーツとしてラリーの挑戦のほか、アスリートクラブを再生して陸上競技選手の育成と総監督として数多くのオリンピック選手を輩出した。また、地域の陸上競技普及に取り組み、静岡県西部地区を県内有数の陸上の盛んな地域に育てた。

2006年から日本エアロビック連盟の理事、2013年の公益法人制度改革により初代会長に就任し、スズキジャパンカップ、スズキワールドカップの継続的な開催に尽力した。

さらに、競技スポーツのみならず、スローエアロビックの開発や学校体育におけるエアロビックの普及をすすめ、一早くスポーツの新しい価値の創造に取り組んだ。

一貫して“スポーツ支援は企業文化”を唱え、スズキ(株)在職時代から35年間にわたってエアロビックの普及・振興に貢献した。



公益社団法人日本エアロビック連盟
JAPAN AEROBIC FEDERATION